

# 平成26年度第2回南相馬市公共事業評価結果

No.	1	事務事業名	南相馬市パークゴルフ場整備事業	担当課	市民生活部文化スポーツ課
-----	---	-------	-----------------	-----	--------------

事業の目的	対象	誰に、何に対して働きかけるのか ・パークゴルフ愛好者
	意図	対象がどのようになることがねらいなのか ・パークゴルフ場を整備することにより、パークゴルフ愛好者のスポーツ活動の場及びコミュニケーションの場が確保され、子どもの体力向上や高齢者の介護予防対策など、健康増進が図られる。
	結果	どのような結果をもたらすのか ・パークゴルフの振興を図ることができるため、県大会などの大会誘致が可能となる。 ・スポーツを通じた地域間交流（経済・観光）の拡大が図られる。

手 段	・施設概要 (1) 整備面積（事業区域面積）70,124㎡（243,731㎡） (2) コース数及びホール数 6コース54ホール （中級4コース36ホール・上級2コース18ホール） (3) 附帯施設 駐車場261台、管理棟1棟（153.31㎡）、休憩所1カ所、トイレ3カ所、スプリンクラー82基、LED照明柱7基、防護柵1,450m	事業費（千円）	平成27年度	596,047
			平成28年度	65,146
			平成29年度	0
			平成30年度	0
			平成31年度	0
			総事業費	661,193

担当課による自己評価	必要性	市民ニーズはあるか ・平成25年8月、市内3区のパークゴルフ協会から、3年以内に6コース54ホールの整備を希望する旨の「パークゴルフ場整備に関する要望書」が提出された。 ・平成25年10月、市議会へパークゴルフ場の早期整備について陳情があり、同年12月に採択された。※内容は要望書に同じ ・「南相馬市スポーツ推進計画」策定の基礎資料として運動・スポーツ活動に関する市民アンケート調査を実施した結果、新たに整備してほしい施設としてパークゴルフ場が最も多かった。
	行政関与	市が積極的に関与すべき事業なのか ・市民の意向を踏まえ、市民の介護予防や体力向上、さらには、スポーツを通じた地域間交流（経済・観光）の拡大を図るため、市が主体となって整備する必要がある。
	有効性	成果の期待度 どのよう効果が期待されるか ・適度な運動量を持つパークゴルフの施設を整備するものであることから、市民の運動量が確保されるため、高齢者の介護予防や子どもの体力向上に繋がる。また、県大会などの大会の開催が可能であること、さらにはスポーツ交流事業を展開することにより、交流人口の拡大が図られるとともに地域間交流（経済・観光）に繋がる。
	その他	優先性等 ・震災により鹿島区にあった牛島パークゴルフ場（4コース36ホール：38,302㎡）は、津波で流失し、現在は危険区域となり利用できない状況にあるため、隣市町に出向き活動する愛好者は年間延べ3万人弱となっている。また、高齢化率が高まる中、介護予防などへの高齢者対策が急務であるとともに、原発事故に起因する放射線への不安感から子どもの体力低下が問題となっていることから、適度の運動量を持つパークゴルフ場の整備が急務である。
	総合評価	必要性・有効性が共に認められる。

行政評価委員会評価結果（内部評価）	
総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。
付帯意見	(1) 財源確保に努めること。

## 平成26年度第2回南相馬市公共事業評価結果

公共事業評価委員会評価結果（外部評価）	
総合評価	必要性は認められ有効性は更なる向上が望まれる。
付帯意見	(1) 南相馬市らしい特色ある施設にすること。 (2) ファミリー層など幅広いあらゆる世代が利用できるよう、ハード面及びソフト面を含めて工夫すること。
対応方針	(1) 地域交流や世代（三世代）交流の促進に繋がる事業を適宜開催する。また、春夏秋冬毎に楽しめる施設とするため、コースの難易度などを工夫する。さらに、カフェレストランコーナーでは、本市らしいものを提供できるよう工夫する。 (2) 子どもが楽しめるスペースを施設内外に確保する。また、コース入場料について、ファミリー券を交付する。さらに、小中学校PTA年間行事において、施設を利用する事業の開催について協議依頼する。 (平成27年3月議会に予算計上)